- 資料編 -

資-1. 広域的位置づけ及び都市の現況特性の整理

1

広域的位置づけ及び都市の現況特性の整理

1-1 広域的な位置づけ

○安房地域の中心都市である

○館山自動車道の全線開通により、東京都心からのアクセス性が向上

本市は古くから海を道として、さまざまな地域との活発な交流が行われ、安房地域の政治、経済、文化の中心都市として繁栄してきました。また、江戸時代から白砂青松の地として各地に紹介され、避暑避寒に訪れる多くの観光客を受け入れ、今日まで観光リゾート都市としての歩みを続けてきました。

東京湾アクアラインが平成9年12月に開通、館山自動車道が平成19年7月に全線開通したことにより、館山発展の障害となっていた東京との距離の隔たりや半島性からの脱却が期待されています。

少子・高齢化の進行や地域間格差の広がりが懸念される中で、地域の活力をいかにして維持・ 向上させていくかということが重要な課題となります。

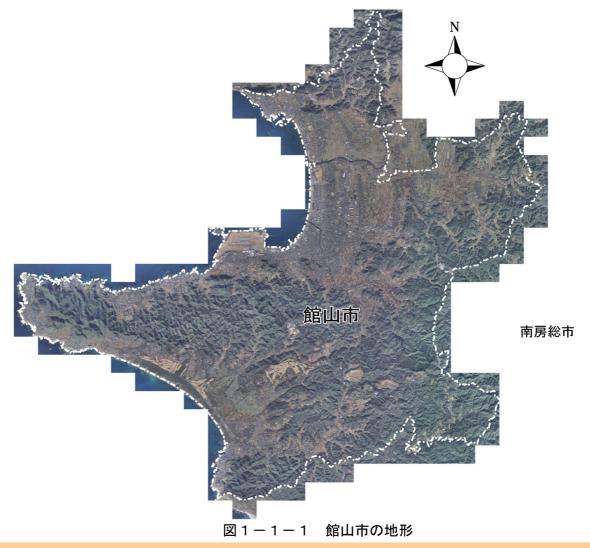




図1-1-2 館山市位置図

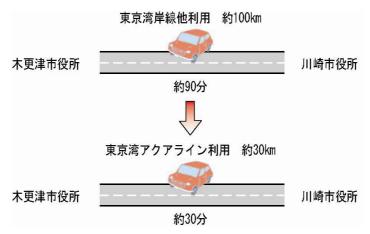


図1-1-3 アクアラインの開通による時間短縮効果

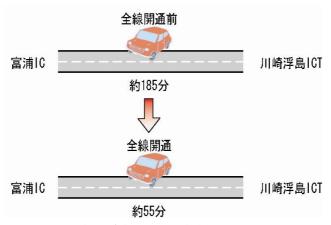


図1-1-4 館山自動車道及び富津館山道路全線開通による時間短縮効果